特来にある これである かんだき

旬日津佛祖界豐澤飯店に於てと語った、莫以一行は四月下

時半より福府事務局に第一回で委員に撃げ来る四日午後一番委員に撃げ来る四日午後一番の重大性に鑑み左の九名を審の重大性に鑑み左の九名を審の重大性に鑑み左の九名を審

秘密保護法

提出して協
変を得たので
中、内務、司法の
中、内務、司法の
中、内務、司法の

議會に提

陸軍では現下の

北支の抗日運動は

は前北線 香港 直接 を は前北線 香港 自動 と は前北線 香港 自動 と 東北軍は西安に在の如く依頼した 東北軍は西安に在りて歸らず、邊境に追込まれて則 東北軍は西安に在りて歸らず、邊境に追込まれて則 を強要されて一日一夜とし を強要されて一日一夜とし をできるとき何の顧ありて をでの學見えん、君希くは西 をでの學見を訪ねこの苦衷を

【本天園通】當地某所蓄粮に をれば太原に在る何廳飲は積 るためには學生運動を決行するためには學生運動を決行する

蔣北平大學長も多割

七十節念際劉某を北平に

一のを京が失

あった。 最近平津方面に於ける防 野夢麟と曾見、二十萬元の選 野本は四月下旬北平大學校長

四安獨立を仄めかす張學良

審査委員會を開き政府より廣 田首相、有田外相、寺内陸相 等が田席する筈である 委員長 売井寮太郎、河合 様、石井菊太郎、河合 橋、原嘉道、栗野慣一郎 元田肇、清水澄(寫真は

一部を適用し

潜保護法を制定し して取締を行ふ他 して取締を行ふ他 のるに鑑み今回國

家總動員秘密

南京離脱を云々す

地回復を期す

日策を以て

禰當局を憤慨せし

めて

るる

西南方に向つて機影を沒したが依然として繼續されるソ聯側の不法越境に日密山縣上空にソ聯機飛來、高度六百米を保ちつゝ二回旋回し地形を偵察の後「ハルビン國通〕二日當地某所に到着した情報によれば去月廿二日午後二時頃

聯機又も不 利息夕 越境 Ξ 五

印編要 競 電行 活 所 新

介異忠〇五社 朝河京 应数

或

同

盟

未だ時期でない

頭取席結め 中村 貫之命東京支店副支配人 中村 貫之

乳

あ

3

悲みみ

渡上

5

伊

T

撤廢の決

域に残骸令中一部の担 由 理 由

密山上空を旋回偵察

依然、熄まぬ嘲弄的暴狀に

日滿當局極度

9

ら發見されたビストルは工部 局鑑識課の銃器鑑識機によっ て中山兵曹を射殺した彈丸と 完全に一致する事が證言され 之に闘する精和な寫虞數葉が 裁判長の手許へ提出された、 数は例の書籍を何に使用した かとの裁判長の間に對して

ルを入れるために持つてる た。そのピストルは李某の のである と答へた。工部局側では此の 書籍を發見すると同時に犯行 に使用されたピストルを試験 したところピッタッと合ひ。

が「警察は既に犯行の動機を受 見したるやとの裁判所質問に 裁判長の求めに願じて十一月 裁判長の求めに願じて十一月 た、此の廃述が終ると共に次 に、此の廃述が終ると共に次

たどストルを試験 たピストルを試験 たピストルを試験 たピストルを試験

次で中山兵曹の死體の近所か同一である事が剣つた

治廢條約案審查委

女員會

を解くの手續きをとるを要を解くの手續きをとるを要すこれ本案を提出する所以 古に関し政民兩黨では自重的 な態度を示し當局の議會に於 ける説明を待つて尚不充分の はこれを質した上何等 の處置に出るも遅くはない

議案提出

當局の見解

本つたが、右に関し関係常局の意向は次の如くである の意向は次の如くである が厳合を速かに撤废し平常 が成立を完全にし抜本窓源 を處理を完全にし抜本窓源 き不祥事件の経滅を期する き不祥事件の経滅を期する ためには尚相當の時日を要 するとしてその撤廢時期に でつてはゐないとしてゐる 関する決勝案を提出する事に

へおかへりになるんでしたら

(七十四)

に生きる人々(五)

原國通】國同では四日開 命ラングーン支店支配人朝比奈恭爾 上に關する ガソリン値

関し當業者の態度は左の如く 當業者の態度

しやらなくなつたら、さてもいな、私を一緒につれて行つて下さ

でも僕は……」

宮は、呼吸が苦しくて息

もう、さび

しくてこんな東京

往 來

てゐらつしやる附近で一人で行って、あなたの住まっせう?そしたらい」わ、私一 一緒に行けないで傾有るのでが出なかつた。 婚なさるんでせう? できませんよ、あなたは即結っても、あなたはそんなこさ 一宮はやつさそれだけいつ

なり午後五時過ぎ閉延し回は六日公朔を續行する

▲李基行氏(敦化民會長)同 崎盛藏氏 (奉天紡紗廠) 原武氏 (出版業) 同 野保一氏(製薬菜)同率

要會にて協議する筈である更に具體的報復手段は次回協

◆満口帯範氏(高楽)同 ◆満口帯範氏(高楽)同 ◆月倉勝一氏(ヘルピン郵政 管理局)同 ▲ 本庄暦三氏(全敷紡賃會社) 長)同來京國都ホテル 長)同來京國都ホテル

▲三井權一郎氏(同)同
◆矢田部良造氏(商業)同
◆矢田部良造氏(商業)同
・大田部良造氏(商業)同

債権と債券

日满至課社 8

線建設計畫

借款契約關係日

本代表者語る

底望まれないだらう

が事質なら嚴重抗議

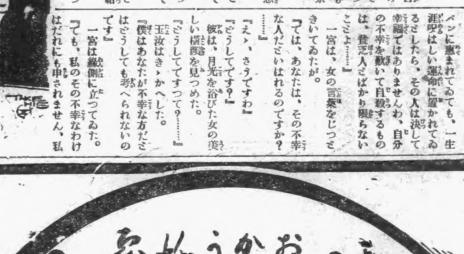
11

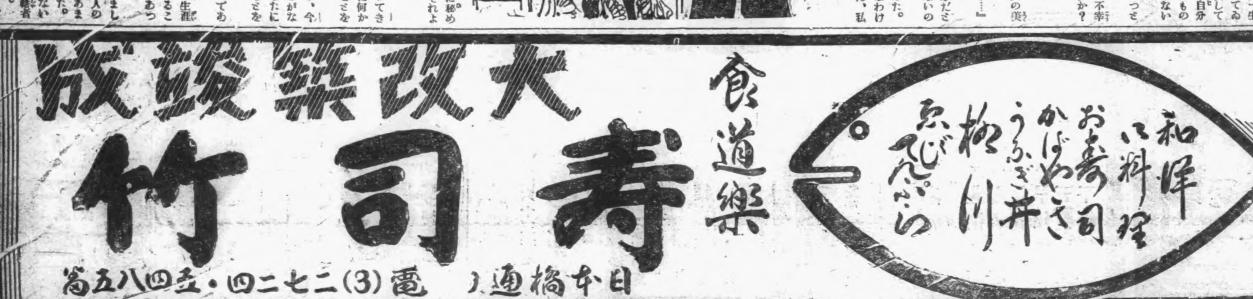
光兵軍 之一 氏氏 氏 (會社員)同率 Tayは、「関び泣きするやうないんですのよ」ないんですのよ。 私は一生涯結婚なんかし

こそんなここあるもんですか になつた学嗣な方です。さん になった学嗣な方です。さん にいった。

だけ、はじめてこんなこごを いんですのよ、全くあなたに 一宮は女の言葉を默つてきないてあた。彼は、玉汝に何かない不幸な事情のあることを つためです も、私、こんなこだ。 それはほんごうであ

はそれを自分一人の胸に秘めり外にないのです………』 哥





二笠宮殿下

五時廿五分自動車に召されて「第二二人を一部では三日午前に本天殿通」率天に御二泊遊がたとは三日午前に、三日午前の東史がある。

北陵、北大營を御見學 中 五分端州事變の第一頁を飾る ・ 北大營に御到着、かくて奉天 ・ 北大營の御日程を御つゝがなく が、させられ殿下には同四時 ・ 北大營御穀御機嫌朧はしく同 ・ 北大營の第一頁を飾る

本テルを御出門、朝霧のたちとめた沿道兩側に堵列する在とめた沿道兩側に堵列する在を日滿軍隊: 學生 育年團、結構特務機關長はじめ在率各所で高、各部隊長、三市長其他日椭顕官に、各部隊長、三市長其他日椭顕官に奉手の禮を賜つたのち長くとの事が、正市長其他日椭顕官に奉手の禮を賜つたのち長く

である、この本は様色の私の手許に選ばれたである、本の頁がピストルの別で印刷されたとある、本の頁がピストルの別である。本の頁がピストルの別である。本の頁がピストルの別がピストルの別がピストルの別がピストルの別がピストルの別がピストルの別である。

大協定反對或は北支駐屯日本 ザー警部補が最初に設言を行 東協定反對或は北支駐屯日本 ザー警部補が最初に設言を行 東の弧化充質反對を名目に即 つたが、クローザー氏は数分 に 共協定反對或は北支駐屯日本 様と中山兵曹の死に就て詳細 に述べた、倚工部局の日本人 に述べた、倚工部局の日本人 に於ては工部局際祭のクロ1 山兵會事件公判 で複様を、同じく六一號に四州事入三號に中山兵曹が倒れ

「東京図通」 藤洲に動する通 ・ 投調査委員會幹事會を開催、 ・ 大づ外務省側から最近に至る 具体手段は、

全く同意し三省の主旨に赞成、

日濠通商の經緯を左の如く報 異動を發表した 令名古屋支店支配人 東京支店副支配人 岡田 岡田 名古屋支店支配人 止金人事異動

重吉 實數

十二三雄氏(歩兵中尉)同成郊郎氏(騎兵中尉)同成郊郎氏(騎兵中尉)同成郊郎氏(騎兵中尉)同 『ねえ。 『あなた方にはさう見えるで るぢやありませんかり さ、彼女はしんみりでした そして玉汝はまた殿を拭い 一酒か

『世の中にはそんなに幸福な

脚に移めておくことは、 い自分の悩みを、自分一人の しかし、彼女はその悩まし さは、彼女自身の破滅であっの大きい秘密を打ち明けるこ 彼女にさって、その全生涯

ものは、たしさはないこさよなく頂けたちそれが幸福ださなく頂けたちそれが幸福だされたは呼信るかも知れないか、それは全くその運りかもってすから。でも、人はベンの 後女はその相手を一宮に

までも、彼女の親姉な歌歌者 たさひその異質を打削けない たさひその異質を打削けない

放棄して佛領ン が乗して佛領ン が乗して佛領ン が乗して佛領ン が乗して佛領ン

を の いかり アーテ氏はイタリー に の アデスアペパ 到着と同時に の 地も侵略軍に譲らぬと豪語 したエチオピア皇帝も近代科 単歌の前に 国服鑑に 関外亡命・ の い の の で あ

新くて皇帝は二

名譽の

功勞記章

市長、武田地事所長日満南文の翻民詔書を添しく率額、つの翻民詔書を添しく率額、つの翻民詔書を添しく率額、ついで韓市及、武田地事所長日満南文は諸負最敬禮のうちに韓特別

對

製品を表する。 を話合ひ城内西五馬路東日本 を表前のうちは盗電してある だらう、俺は電業公司員を装ふて をするを変句を述べて金百圓を を要文句を述べて金百圓を を要文句を述べて金百圓を がよけぬぞ、属け出により新京 を要文句を述べて金百圓を が、属け出により新京 を要変のは、大力と言いたが、国は出により新京 のお里を加してある皆自白した。 の時價五十圓の日本刀一振りを の時價百十一日には實業部本が、 一日には實業部本が、 日本で表面の日本刀一振りを でを担してある。 「日本で表面の日本刀一振りを でを選手十一日には でを表面の日本刀一振りを でを表面の日本刀一振りを でを表面の日本刀一振りを でを表面の日本刀一振りを でを表面の日本刀一振りを でを表面の日本刀一振りを でを表面の日本刀一振りを では、大力の相を表面の制 では、大力の相を表面の制 では、大力の相を表面の制 では、大力の制 では、大力の で

近代社會に於けるラデオの重要性は、世界各國が數百萬、要性は、世界各國が數百萬、 製工等の加入者を有すること に依つて立派に證明されるが 悲しいかな香満洲は放送開始 が、 動記では年々數十萬の赤字を 出して脛管に當つて居るにも

を満に亘つて加入者獲得に努力して居るが新京市内に於て 力して居るが新京市内に於て も管理局を中心に放送局、電

ら氏子總代表以下役員集合、新京神社では四日午後二時か

新京神社祭協議

関佐竹眞下大菱 村藤內下田學邊 | 〇〇 | 院〇

遊のうちに韓特別 な、國歌が終れ

加梅城吉小務竹

正午までの成績は左の如くで、ム野抗で花々しく開始された、ム野抗で花々しく開始された

部大臣の開會の挨拶、張國務部大臣の開會の挨拶、張國務部大臣の開會の挨拶、張國務部大臣の開會の挨拶、張國務部大臣の開會の挨拶、張國務部大臣の開會の挨拶、張國務

吉商中前廣岩長電柔菊年下山 本道 田業村田田岡田會部地井田寺 〇 B

田独中竹際

日滿官民會する者二萬餘 風 を衝 心精神を昂

された回ラ 奥氏の指導にて前後左右に動く五色の人の波は職衆を易奮させて來賓席からは感必に拍きが送られる、體操が終ると 日浦國旗が降下され平島次長の發躍にて日本天皇陛下、満別國皇衛陛下の萬歳を三唱して中前十時三十五分空前の盛

韓市長の式解

質屋を襲撃

の計畫中

盛況裡に終了

日本側は旣報の通り二日午記記念奉祀日滿學生雄辯大

重都 兵久山今上 頭川岡井田祭

推籤の結果

いて開催されたが同時に満人後六時より商業學校購堂にお



の客の邪魔になの客の邪魔になり

なり警察官に迄。 嫌が良過ぎて他 機つて扇芳會館

原養祭に厄介になり降もさめ た質許されてすごく 陽宅し

上原前校長出發

ス美容銀座 パリウッド 大学銀座 カーエー 大学銀座 カーエー 大学銀座 アンニー 大学銀座 アンニー 大学銀座 アーブ カール サウッド まっか カール

カール

『後五時十分 断京着翌日午時二分 上りハルビン震至時二分 上りハルビン震至日午前九

勝太郎一行の出發

六大學リーグの覇権

郷里鹿兒島に歸省した 郷里鹿兒島に歸省した前室町 小學校長上原種豐氏は夫人同 件三日午前九時殿『はと』で 郷里鹿兒島に歸省した前室町

明大に歸せん

選歌された

分はさる二十五日左の十首が

宮城縣亘理町

民家百世

分六厘の成績と で法政を破り六

一 幾千のみたまも出て」見 ますらむ春の祭の今日のに 一 樓吹く産土の杜とよめけ 石田 幸

【仙臺関通】二日午後一時十 分宮城縣 宜理郡 互理町 附近の 民家より 競火、西南の烈風に あふられて 互理町に燃えひろ がり目貫の商店街をなめつく

御節句の御料理は五月五日

国」帝立一回戦に於り一回に及び遂に三對 別分けとなつた、今 別分けとなった、今 別分けとなった、今 別分けとなった、今 別分けとなった、今 別分は六對五 成績となり、立教及

十時過ぎ盛況裡に幕を閉ぢ側も城内新京戲院で開催午

ぬ、昭和三年秋 三 む

三 神いますやしろの空はゆらばえて春のまつりの笛ひょきおり 平山飯郎

(陳列販賣)

お惣英の店

24

若薬なる神の宮居の笛の音

人 に関ゆる方に子等金され、 み祭の神樂太 鼓のた え

して突如辭意を表明したので 「福岡國通」九大總長孫諸鎮 「福岡國通」九大總長孫諸鎮

學内は非常な価動を起してる

于特命檢閱使

岡山縣人に告

歸京の途に

一青年捕は

で 一 バー着(時間八十個) 一 バー着(時間八十個) 大質の上カフェーバッカス 大質の上カフェーバッカス を始め方々で遊興擧句は日本人質居を襲はんと玩具の はストル二挺を造り三日三 でストル二挺を造り三日三 でストル二大のおいため断念ビ 隠してるた

五)は去る二月六日 五)は去る二月六日

宿、宿饑稼ぎを計畫して去る五)は去る二月六日から入船五)は去る二月六日から入船五)は去る二月六日から入船を住所不定無職森田克己(二原籍長崎縣商高來郡森山村三

日 某公司日本構営業所員緒形四の兩青年は昨夜カフェーを飲い二四)田代一郎(二五)の兩青年は昨夜カフェーを飲いまない。 一晩 御 厄介 醉い過ぎて

裸菌に春の良くみのいつ

見えぬまで空に渦巻く砂けけるかな 照村邦子 けるかな 照村邦子

黄色に見せて胡砂の風吹く 濱田國意

大空も野つらもわかす質 日滿軍民多數の歌送を受けつ二日午前入時二十分發列車で 六日に 八日に耳り在承滿軍各部隊を

おたりおり 平山敷郎なほ五月の献詠歌は兼題 鏡」 でに神社々務所で募集和敬會 ひつよしも 日盛りの空をくる 藤田藤助氏逝

市内老人町中央クラブ、ミドリ喫茶店經營者藤田藤助氏はリ喫茶店經營者藤田藤助氏はリ喫茶店經營者藤田藤助氏は 田三雄氏長女

吉野町二丁目東亜號薬房仲田 は乗て滅鐵新京醫院に入院加

ラヂオの普及に

(總動員

町西本願寺に於て誉まれる都列を厳し明四日午後三時記 ▲乳兒健康無料相談へ九日まで)午前八時一午後四時、清鐵保健所 ▲室町小學校生歸京 午後二 す(五月四日)

日 公會堂 日 公會堂 日 公會堂 日 公會堂 今晩の主なる演奏放送→

近く二重放送も開始せらるる に届出る様にと積極的に養意 を表して居る 相當效果あるもの此の學は滿洲ラデに面でに流れません。 準備打合せを行ぶ来る十五日の同神祉春季大祭 組と易断

と注目されて! と注目されて!

新京神社月例の献詠和歌四月

四月の

献詠歌

はなかろうか、其の筋に協力すべき義務があるでは其の公共性より良くす

加に京濱線乘客増 高島易脈所置る二〇二四番室町小學校前田中ビル 混合列車

第二時 第四時四十五分 第二時 五十分

面

南の風風雨間標

運行實施

本名への連絡を選げしめ或は 大変のである。 一になるも風せず益々勇を増したるも風せず益々勇を増したるも風せず益々勇を増したるも風せず益々勇を増したる。 一になるは真功等放け孤軍克く敷十倍 したるは真功等放け孤軍克く敷十倍 したるは真功等放け孤軍克く敷十倍 したるは真功等放け孤軍克く敷十倍 したるは真功等放け五量を完全に保護 を命ぜられ間來事變動務に設り をの質がたない。 に関する。 に関する。

新星

タ「横橋風景」 — 横横瀬路 現 京)米川敏子▲七・三〇港の 京)米川敏子▲七・三〇港の 京)米川敏子▲七・三〇港の

足場丸 太三間、四間、五間 工場與安極西側 在 松角材 五間

野遊會の好シーズンになりましたが付ましてに先縣人會 名簿を改訂致たいと存まずから左記の要項により本月十日迄に保員に御申込下さい 一、原籍、現住所、職業又は勤務先き 一、氏名と、電話番號以上 ・電話(3)ニセニハ書、宮木) ・電話(3)ニセニハ書、宮木) ・電話(3)ニセニハ書、宮木) ・電話(3)ニューハ書、宮木) ・電話の要項により本月十日迄に保員に御申込下さい ・電話番號以上

千鳥町一丁目拾參番地 溴 磯

移轉と時同に電話番號も右の通り馳更仕候 (西公園前西一條通 電話③四五七一番

松所 醫院に入院中の處薬石効なく二 間此段謹告候 日午後二時病院に於て死去致候 藤助儀病氣療養の爲満鐵新京

町大正寺に於て相營申可候 **通而葬儀は明四日午後五時途中華列を廢し**職 昭和十一年五月三日

町内會代表 友人總代 親戚總代 場野川藤石田 敏太武正 公 夫郎夫夫握正



薬石効なく昨二日死去仕り候に長女郁子儀病氣入院加療中の處 付此段謹告仕り候

五月三日 親戚總代 郎雄

物(∞)五二四八番

フランスホテル

配(3)四二六五日

洋室 炭房・水道・浴室 日本橋通六十三番地

電話③)五九一三番へ御照會下さらして精質なる努力家を求む はい 一生 数名

乘合自動車運轉手、 車掌募集

新京東三<u></u>条運領

文法女女女女女女

あ

す

0

性の呼び」をトリに新興作品コナイト廿世紀社の大作『野帝都やネマ三日よりの番組は

ふから

聖美爵、場野四 日よりのプロは「フランケンシュタイン大會」「フランケンシュタイン大會」「フランケンシュタイン大會」「フラシケンシュタイン大會」「フランケンシュタイン」と「フランケンシュタイン」と「フランケンシュタイン」と「フランケンシュタイン」と「フランケンシュタイン」と「フランケンシュタインの花

京キネマのいで良く入

のお妹を奪つて了っ 同」と「漫畵祭」で ある▲鹽 の「フランケンシ である▲鹽

●九紫の人 融合和樂は益々 一家の繁榮を司るものとす

・八白の人 流言学 さる、日新しき事

洗言浮説に動か

民刑一

般法律事務

電日話

3本

一三四四五

榜陵土

曾

電話(3)二四人三番

院

二席

豐樂劇場 あすから

シュタイン大倉が

幸と成と癸が吉 ●六白の人 起業開店最良の 日なれど急ぐ事には控へよ 内と丁と辛が吉 一七条の人 昨日の勞苦は今 日の吉慶となる溫和を守れ 丁と辛と壬が吉

●四線の人 物事は概念が肝 野深入せず損失を見切べし 丙と成と王が吉 西五黄の人 喬木は風に機む

たか

んば

비는

てる陰れ漢原リよのザダ都町「 こ▲立る者作アる企ナリにび野 れっはいる。

風楽に暮れて物

ER

一二黒の人 死地に陥るも従 容として徐に策を施すべし でとして徐に策を施すべし

電話(3)5748

時直しを講ずべし

日四月五日四十月三閏萬

俠骨讀みの名人

廣澤虎造

開

たやりである、所帶が大きいたけに此處は危い網渡りがしたくないのだ▲ 新京キ ネマ「大菩薩第二篇」に久方振りに活を入れる、中、長きに亘つた「おとなしの構へ」修養を積んだいけの働きは示さらと言ふものだ

X

本

健商店

聚京老祭町十香地

五

六兩夜記念公會堂で

二本を配して連續的强力番組

富である、メエリイ・シュタインが 関である、メエリイ・シュタインが 関である、メエリイ・シュタインが 関である、メエリイ・シュタインが 関である、として、 関である、として、 関である、として、 関である、 ・ カーロフ、 ・ カーロフ、 ・ ランコタインが を基場から場で、 ・ オーロフ、 ・ カーロフ、 ・ カーロフ、 ・ カーロフ、 ・ 一 カーロフ、 ・ カーロフ、 ・ 一 カーロフ、 ・ カーロン ・ カーロ ・ カーロン ・ カーロ ・ カー

家

具●歌風 銀具

整督(3)五九六〇番

本たならば、否断太郎以外の 本たならば、否断太郎以外の こに、徳山々々と大騒ぎされ たであらうが、何しろ今度は たであらうが、何しろ今度は たであらうが、何しろ今度は たであらうが、何しろ今度は たであらうが、何しろ今度は たであらうが、何しろ今度は

した、總山温配合唱劇を組織し、武蔵野者樂學校の講師を振出 萬昭和三年東京音樂學校卒樂 昭 南次音樂家としての地野を築 市い灯」のレコードの吹き込 みだつた。全國を席懇したあ の現代歌曲と共に、徳山渡の 日本に大衆の籠見として呼ばれ 以來、大ぎくへに吹込むレコ 一下はすべて素晴らしい資行 を示した。その勢ひに乗つて 昭和九年問題の音樂映畵「百 本示した。その勢ひに乗つて を示した。その勢ひに乗つて

奏の際、當日午後になつてバー 公倉堂の新響定期演奏會で近 第 秀鷹氏指揮に依るペートー がエンの「第九シンホュー」演

好漢 域を描めた。 のた。彼の

分肌

0

仮の人気は更に

であるが、又以て彼の風貌がであるが、又以て彼の風貌が であるが、又以て彼の風貌が した新響の危機を救つた、之け、將に開會不能に陷らうと美事バスのバートを歌つての

子の紅二階の中に、男性的さ で失望さすが、彼にはその心 で失望さすが、彼にはその心

五月八 五月 九

特に本格的音樂を聽かんと強線の太い徳山遠の藝一點は、

五月十二日 五月十一

リング・酸素溶接、吹付塗装、鈑金、鐵工、設計製作各種自動車修理、オートバイ修理、シリンダーボー

五月十三日

五月七日 清潔方生 昭和十二年五月一日 昭和十二年五月一日 石記四割二佐リ清潔方法 石記四割二佐リ清潔方法 日本

して有名

H 施行セラレタシ 武田

北一條通、北六條通、北十條通 東七條通、東五條通、七十條通 東七條通、東五條通、石碑 東七條通、東五條通、石碑 富土町、大和通、東五條通、石碑 富土町、大和通、朝日通 香豐察官派出所管內 香豐察官派出所管內 香豐察官派出所管內 香豐察官派出所管內 日通石碑讃軌道附屬地

第京區地方委員会 新京區地方委員会委員大石委 新京區地方委員会委員大石委 開委員会道提氏ヲ以テ其ノ補 開本十一年四月二十六日同監督 明和十一年五月一日 南滿洲鐵道株式會社 新京地方事務所長 新京地方事務所長

大和自動車温電大和自動車温電

胤 雄 良い番號をお選び下さい、手 一致しますから値かのアタマ金さへあれ 賣買金融 羽 討 (2) (3)(2)三九三五香

000

すいてすかれて・江戸節のをと安・三味線やくご義民宗 吾・野崎小順・お夏清十郎

扳看 不る四日、五日、 折詰。料理 皿盛,料理 百数十點をあつめて 仰宴會用最適 二日間限り 八日(金)公公

十日(日)堂 九日(土)會

さらが一赤げ染 元祿

是樂路藥局 是樂路藥局 ▽風燈記載△ 豐嶺路近埠荷貨 この意言に 大英語

形 專 門 今 辨 慶 療 院 骨 視 機 • 紫 外 線

祝町三丁目新京キネマ向青陽ビル二階

開

田眼科

ガネは専門の

田

醫學士 科

羽

電話(3)四二五五巻

************** 映畵 は 日活 新京 亦 7

光茫燦然ごして 新京映畵界に君臨! 扁

泪 5

大 日活が祉

運を賭せる世 * 平 * 界 * 映畵の最高を 突〈巨大作第 女女女女

4

游

一篇待望の名作愈々佳境に入る!乞絕大なる御期待!

人で大 カ、三大、三元 白菊會館へで大 カ、三大、三元 日菊會館

三二大陸工業所聞る二六一人
「人」という。
「大学工具習募集履歴智持

新京牛

寫眞

光関北宮眞樹部 紫宮三八七七

第(3)二八七五書 第(3)二八七五書

和なくなる

融金產動不

部融金事商福丸

番の五五六(3)話電

簡)

適

御等高

電話(3)四九三七 榮 社

験経之年八十

海 (原)

I Junean

金

融

城後路、ニー五ノ七、阿部〇自炊可婦人又學生

第六四日 回海西事

新京浪速町二ノ

アタマ金でお買入れ

一九(ダイヤ梅福際)

電話

金融

長期、

川海島鄉

カネタパン店

テ内地指定各等

用

官職

商品

サック・デルル・ 電話舞名義共ノ&仲介謝絶 電話舞名義共ノ&仲介謝絶 でルニ十六號論 性の百貨店

#三七五(3)覆玉/三町船入京新 社會式株融金和昭

カメラ。交換教理中

土地

公設土地家屋

2 屋

此 成 萬

北日 木 汽 私 敦費直航 等・一ノ日出机 毎・一ノ日出机 毎・一ノ日出机

電平文 話安章 3町立 タイ 梅ヶ枝町三 仲屋玉薫店日掛販賣方有體(3)三一七〇日井販賣方有體(3)三一七〇日本 ブライタ卵 **老間部 御教授**

三省堂製本所

帳簿專門

元新 3 || || || || 四番

| 野運賃二帽引、通用期間二| | 東運賃二帽引、通用期間二

三笠町三ノ九

國際各地運輸會社支店

下右 御籍信は今の内に 御籍によりまして、 御自身の家庭同様 御自身の家庭同様 御籍のお庭に 関引 の家庭同様 の ののに 内地製工 突臺拾合限9 しま

宋松接骨院 骨視機 はつき

灸鍵

あんま

一陽堂療院

郷京永柴町[1]ノ

電影3五八二九番

間二ヶ月間一ヶ月間一ヶ月の一条内所では汽車二切復通路往間の、汽船一割り、通用期間、一条内所のでは汽車二切復通路往

本會 男女間をはず 自營會本部(平井)

新

3)二八四〇

科理・ 日本橋通り必能 日本橋通り必能 でである。

日下鐵道工事

人を雇はれるなら 電話三一二人二人口 五創 グ笠町

門司、神戸(大版)行門司、神戸(大版)行門司、神戸(大版)行うちる丸 五月 四日はるびん丸 五月 五日 たこま丸 五月 二日 たこま丸 五月 十日 元 大 桑 丸 五月十二日 市 林 丸 五月十二日 市 林 丸 五月十二日 市 林 丸 五月十二日 市 本 カ 丸 五月十二日 市 本 カ ス カ コ ハ コ カ リー (下前十時 大連出仇) 速迅切一扱取

| 竹名其織多額貨 京土地越物會社 1000円 ある営业へ!!

話點金融 春四六二五 (3) 話章 階 郎三禮本山 - キー ト第 門衛左彦保久大田下子開井花・郎太獺川黒篇

簡單便利、秘密利安即時お立

門前南洲堂で置る二六二四へ代書」。連確實な領事館正

給養

世帯道具で

(並 泊 宿 易

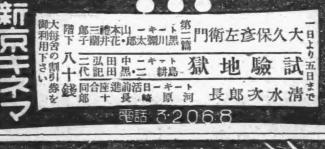
第月東四馬塔二八条益旅赴



小原整骨院が発育に に因ル神經痛 クデキ

上跌時間 第一回 第二回 第三回 漢劇場 7 . 20 フランケン 7 . 55 同 花 線

雄 漁主 一良内竹郎三清津河子信見伏 髭 奴 流 風 漁主 男邦 村田 夫出日谷大 び 叫 の 生 野 帝都キネマ 五月三日より 新興發靡ニュース



● 一第生更轉移都京ロブ太右 まキート督監郎太鏡木並作回道街世出姿初日 お子嘉田岡・門東太右川市一 おこキート督監郎二保津島匠豆主義會族家へ 祭子通野桑子道川及・吉浩田高武會族。 34.35766

別

味

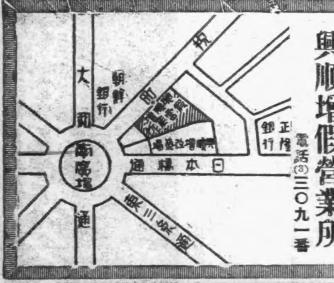
美





度

甘



祝町三丁目十七番地別立の程偏に懇願仕候別立の程偏に懇願仕候別立の程偏に懇願仕候 於て營業仕り候間何卒倍舊御町三丁目十七番地朝鮮銀行橫般店舗擴張の爲改築中に付き 必轉御挨拶 順增假營業所 朝鮮銀行横)



1 晉 F 器 音によって ●(2)三二六 (市場前) 新京大興略三六

住まき權兵 様の の花をど行 捕 ムピアコドレコード 新美婦書 O五·一 枚一 时十些基

Bクーポンを六枚 Bクーポンを六枚 程願ひ上げます。 端としてクーボンをつけましさめる様な色調りになり、更 ポンを三枚

た記の品を量上数

(旅印なさも)



婦 產 人院手術隨時 人科 科

興安大路四一九 (藤田ピル裏)

醫 院

靜 島 田 7 電話(2)二六〇七種

モルヒネ中毒麻 告 吸収与の総ての場合に慎 0 用 命 丹服用 は一、電話。三三〇〇番への 藥脫除 タ